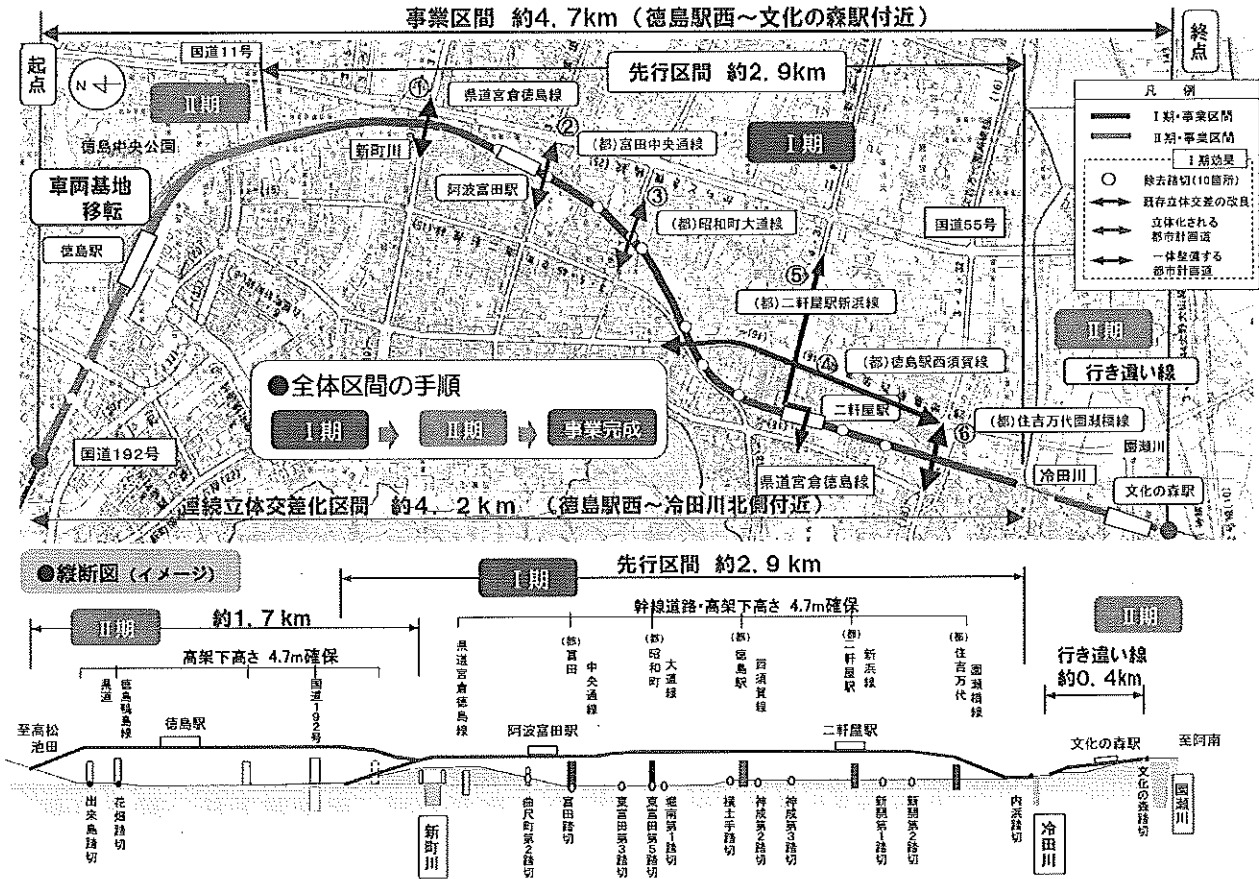


◆全体計画の概要

全体高架計画について



◆スケジュール

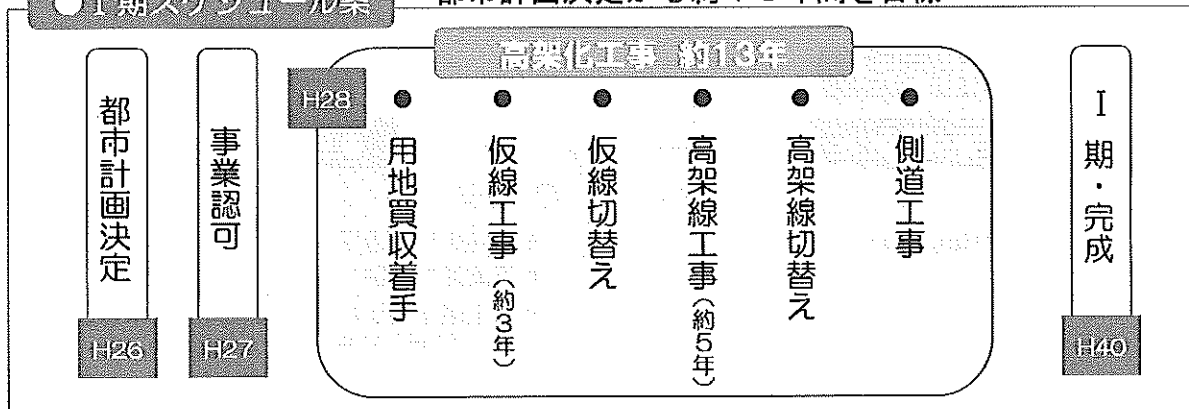
I期の事業スケジュール案について

●I期・事業規模 概要

- ◆延長 約2.9km
- ◆事業費 約210億円
- ◆施工方式 仮線方式
- ◆高架駅 阿波富田駅、二軒屋駅
- ◆踏切除去 10箇所
- ◆交差する都市計画道路 6路線
- ◆側道整備 約2km
- ◆河川橋梁 新町川渡河橋梁
- ◆支障家屋 約100軒

●I期スケジュール案

都市計画決定から約15年間を目標



◆スケジュール

Ⅱ期の事業スケジュール案について

●Ⅱ期スケジュール案

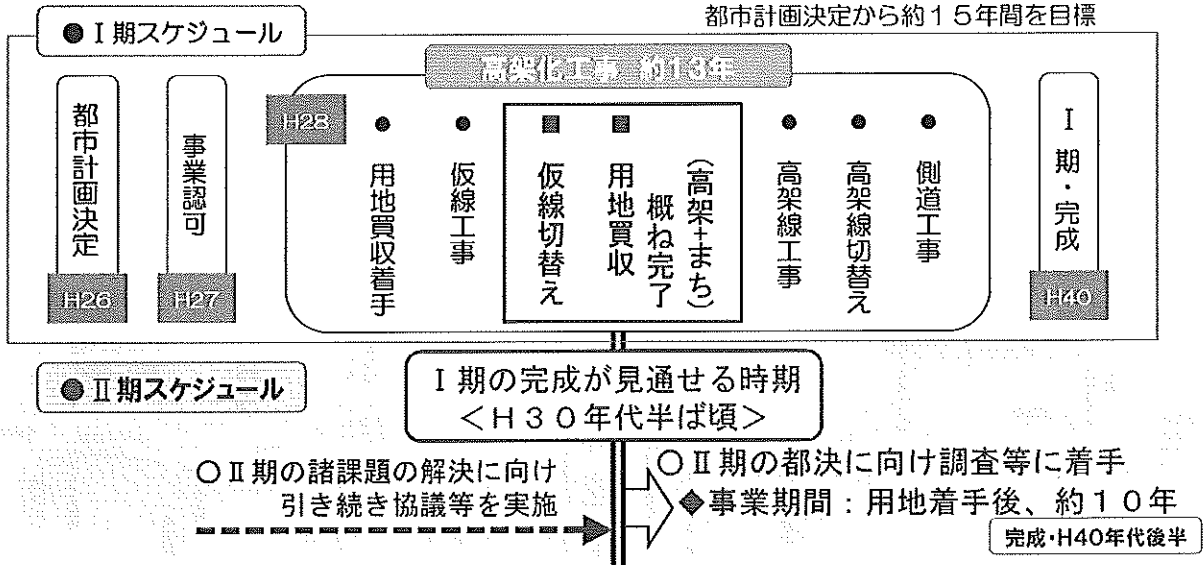
◆Ⅰ期区間の完成が概ね見通せる

○現在線から仮線への切替えが完了した後

○高架用地及びまちづくり用地（街路・駅前広場）の取得が概ね完了した後

「都市計画決定に向けた調査等」に着手することを目標

それまでに、諸課題について3者の合意形成を図る



◆スケジュール

Ⅱ期の課題及び都市計画決定の手法

■徳島駅部の着手条件：「Ⅰ期・高架線の先行供用」と「Ⅱ期の課題解決」

■Ⅱ期着手に向けた課題

- 車両基地の設備の検討
  - ・回送コストを軽減するための設備の検討
  - ・津波浸水や近年の豪雨水害など、自然災害への対応
- 公共交通の利用促進につながる検討
  - ・駅前広場再整備による乗り換え機能の向上
  - ・高架下利用による利用客増加
- 東西道路の詳細な検討
  - ・既存道路との接続

■都市計画決定の手法

●全体都決

- メリット
  - 全体計画が明確になる

●分割都決

- メリット
  - Ⅰ期の早期着手、早期完成が可能
  - 事業進捗を図りながらⅡ期の検討が可能
  - 事業着手時の社会情勢や設計基準を反映した計画が可能